

平成25年第4回（12月）宮若市議会定例会一般質問通告書

質問者	質問事項	質問要旨	備考
1.安河英幸	1.宮若市総合計画後期基本計画について。	(1)定住促進プロジェクトが3つ掲げられているが、今後、それぞれどのように進められていくのか。 (2)地域活性化プロジェクトの中の企業誘致、及び特産品の販売促進施設、並びに販路の拡大については、今後どのように進められていくのか。	
2.松尾幸主	1.農業・観光施策に市長のリーダーシップを。	(1)5年後の減反廃止に対し、本市はどのような対策をとるのか。 (2)「新市建設計画」で一番遅れている農政において「高付加価値農業の推進」は具体的にどう取り組むのか。 (3)「観光農園の推進」で入込客を定住化の手段として考えられないか。	
3.遠藤嘉昭	1.元龍伸鉦業前面の道路拡幅計画及び歩道の進捗状況について。	(1)同僚議員が平成19年9月と平成24年3月に一般質問されるも、その後の進展が何も見えない。	
	2.本城地区地滑り防止対策の進捗状況について。	(1)平成23年2月福岡県直方県土整備事務所及び宮若市長に議員連名にて陳情書を提出するもその後の進展が見受けられない。	
	3.生見地区市道明見谷線道路拡張について。	(1)明見谷線の陳情書について現在の進行はどうなっているのか。	
4.中島健三	1.仮称「空家対策条例」制度の進み具合はどうなっているか。	(1)昨年決定したが、その後どのように調査をして進められているのか。	
	2.ハートフル、リコリスについて。	(1)利用状況と市民の評価はどうか尋ねる。	
	3.安全・安心のまちづくりはどのように進められているのか。また問題点は何か。	(1)生活不安を抱える一人暮らしの高齢者に対して、市はどのように手を差しのべられるか。 (2)民生委員の役割とは何か。 (3)交通弱者に対しては、どのような対策があるのか。	
5.和田善久	1.行政運営について。	(1)財政調整基金について問う。 (2)環境行政について問う。	

6.藤嶋 厚	1.今後のまちづくりは、福祉に重点を置いた施策を推進すべきと思うかどうか。	(1)ハコモノ建設事業はやめて、福祉、教育等、住民の暮らし向上の施策を推進すべきと思うかどうか。 (2)新庁舎建設は凍結すべきである。この件については、住民投票或いは住民アンケートを実施すべきと思うかどうか。 (3)児童への医療費助成を中学までに拡充すべきと思うかどうか。	
7.茅野 勝	1.今後の下水道、上水簡易水道のあり方について問う。	(1)26年度に若宮まで下水道が供用されるが行政上の問題点はないか。 (2)現在までの下水道の加入率、又加入金の状態はどうか。 (3)若宮地区の簡易水道の料金について行政の考えと問題点。	
	2.巖島神社周辺の鉱害問題について再度問う。	(1)堅坑の閉鎖等と問題点の解決は出来たのか。	
8.安永友則	1.小中学校の統廃合になった跡地について、及び市立東中学の開校後の状況、並びに市立西中学校の建設について。	(1)統廃合になった、小中校の跡地活用とその現状について。 (2)東中学校開校後の問題・反省点等評価について。 (3)西中建設における小中一貫校の施設・教育面での計画について。	
	2.地域公民館に対する支援について。	(1)合併前に旧宮田町には公民館建設や改修に対する補助制度があったが、合併時に廃止されたとのことであるが、その理由は。また、県内や近隣自治体で補助制度を設けている実態、又その概要等について。	
	3.地域防災計画について。	(1)地域防災計画が策定中であるが、毎年のように大水害や悲惨な災害が報道されている。このような時、まさに地域での助け合いが大変重要である。計画策定で、説明会や各種団体へ説明の実施状況はどうだったのか。	
9.浜崎稔哉	1.新市建設計画について	(1)変更することによる課題・問題点はなかったのか。	
10.神谷喜久雄	1.学力向上事業、教育相談体制の充実について。	(1)学力向上プロジェクトE事業の成果について。 (2)サタデーピアスクールの実施状況について。	
	2.統廃合における中学校の跡地状況について。	(1)今後の課題、現況の管理費について。	